

京都市中央斎場聖土槽の概要について

1 聖土槽の敷地面積

2, 243.01m²

2 聖土槽の仕様

- ・ 地下に鉄筋コンクリート造の収蔵スペースを12槽設置。
 - ・ 全槽の容量は、1,168m³（1槽当たり平均で約97m³）。
- ※ 静謐な環境を維持するため、場所は非公開としている。

3 減容化による聖土槽の延命について

整備当時（平成15年）から20年で満杯に近づいており、減容化を行うことにより、重量が元の約10分の1となるため、今後相当長期の活用が可能となる。